

2018年度 国際社会貢献センター(ABIC)事業計画

活動分野	主要事業	重点活動内容	17年度実績 (延べ人数)	18年度目標 (延べ人数)
政府機関関連	ODA関連の人材紹介、政府機関諸事業の受託人材育成セミナー等への講師派遣	・海外での活動: JICA「海外専門家」「シニア海外ボランティア」、国際交流基金「日本語パートナーズ派遣事業」「日米交流ファシリテーター」「日本語教育サポーター」、内閣府「対米広報短期派遣事業」、在ロシア日本センター研修事業等への人材紹介・推薦。	166	160
		・国内での活動: JETRO「中小企業海外進出支援嘱託職員、貿易相談員」「新輸出大国コンソーシアム事業」、中小企業基盤整備機構「中小企業支援事業アドバイザー」、海外産業人材育成協会(AOTS)での研修講師等の人材紹介・推薦。		
		・内閣府、経済産業省、外務省、文部科学省、農林水産省、観光庁、国際協力基金、JETRO、JICA、AOTS等と関係機関とのコンタクト維持・強化。		
NGO / NPO等 非政府機関	NGO等への人材紹介、活動への協力	・NGO、NPOなどの関係機関に対してABIC活動の理解・促進に努める。	2	3
		・NPO、NGO主催のイベントへのボランティア人材紹介。		
地方自治体・ 中小企業支援	地方自治体の国際化・中小企業の販売促進活動・海外進出・経営支援・協力 中小企業への直接支援	・年間業務委託契約締結先の地方自治体(和歌山県/わかやま産業振興財団、山口県/やまぐち産業振興財団、高知県/移住促進・人材確保センター、鳥取県/産業振興機構、石川県、福井県、宮崎県など)との関係強化。新規地方自治体との業務委託契約の獲得。	794	750
		・継続支援・協力先の地方自治体(東京都/ビジネスナビゲーター・海外販路開拓非常勤職員、大阪府・東大阪市共同のクリエイションコア、大阪国際経済振興センター、神戸市/産業振興財団、神戸市商工会議所、滋賀県/産業支援プラザ、福島県、青森県、茨城県、岐阜県、埼玉県等)との関係維持。他自治体に対してABIC活動の理解・促進に努める。		
		・経済同友会、経団連、商工会議所や中小企業からの直接支援要請への即応。		
外国企業支援	外国企業の日本進出・販路開拓支援および海外赴任者研修等	・国際見本市や海外からの各種ミッション、在日大使館、来日外国企業の商談等への協力。外国機関駐日オフィスとのコンタクト維持・強化。	144	150
		・在日外国企業との連携強化・拡大。海外赴任者研修等講師派遣(含、日本貿易会との協働)。		
教育	大学および 社会人講座	・実施大学・組織およびコマ数の維持・拡大を図りつつ、講師陣の拡充を図る。新規大学・新規講師の発掘を積極的に行う。	300	300
		・提案型講座の拡大。		
		・2006年1月に包括協定締結の立命館APUとの関係維持。		
		・2003年12月に連携協力協定締結の関西学院大学との各種協力関係の維持・拡大(講座維持、国際理解教育協力等)。		
国際理解 教育支援等	小中高校への講師派遣 在日外国人児童への日本語指導等	・スーパーグローバル大学・グローバル人材育成推進事業採択大学への積極アプローチ(筑波大学、関西学院大学、創価大学他)。	166	200
		・スーパーグローバルハイスクールをはじめ小中高校での講義・講演先の開拓。文部科学省、自治体教育委員会との連携強化。		
		・オリンピック・パラリンピックを見据えた国際理解教育の取り組み強化。		
在日留学生支援	在日留学生支援	・新宿区や多摩地区の小中学校における在日外国人児童への日本語指導(外国にルーツを持つ児童・生徒向け日本語指導)支援。	675	675
		・東京国際交流館、兵庫国際交流会館における日本語広場(日本語教室)、日本文化教室への講師派遣。バザー、フェスティバル等の催事への協力。		
国際イベント等	イベント等への協力	・東京国際交流館在住の留学生家族支援ボランティア(妊娠、出産、通院、育児、健康管理、入園・就学等)活動の充実。	0	10
その他活動・ 一般人材紹介等	その他活動・一般人材紹介	・オリンピック・パラリンピック委員会、ラグビーワールドカップ2019組織委員会との関係構築。	200	200
		・日本貿易会ならびに法人会員各社の社会貢献活動への人材面での支援・協力。		
		・三井物産の「在日ブラジル人子女教育支援」プロジェクトへの実務支援。		
		・中京大学・日本文化大学等の教授・講師、東京外国語大学事務員、神田外語大学職員、科学技術振興機構等教育研究機関を主体とした人材の契約継続。民間企業への新規人材紹介発掘。		
		・ABIC日本語教師養成講座教師に加え、社会貢献に資する求人への積極的対応。		
合 計			2,447	2,448

活動会員関係	活動会員勧誘	<ul style="list-style-type: none"> ・日本貿易会 社会貢献・ABIC委員会など各委員会での報告を通じた活動理解 およびリニューアルしたホームページ等でのABIC紹介。 ・現活動会員へも引き続き知己勧誘を依頼。
	賛助会員勧誘	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の増加に向け、活動が決まった会員への賛助会員入会依頼を継続。
	活動会員スキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・2006年10月より続けている日本語教師養成講座の実施。 ・大学等講座講師勉強会(含、英語授業法)の実施。 ・個別の勉強会実施。
		懇親会
法人会員関係	法人会員勧誘	<ul style="list-style-type: none"> ・法人会員増に向けて注力。

広報活動		<ul style="list-style-type: none"> ・会員、関係先向けの「ABIC Information Letter」を発行(年3回 6/11/3月)。 ・日本貿易会の機関誌『日本貿易会月報』に毎号「ABIC PLAZA」のコーナーやJFTC News(英文)でABIC の活動報告や活動会員のレポートを掲載。 ・会長交代とともにパンフレットを新規切り替え。 ・2月にリニューアルしたホームページをさらに更新。 ・東京国際交流館・兵庫国際交流会館が主催する春・秋のバザーへの協力。「交流館フェスティバル」でABICのPRや活動を紹介。 ・文部科学省「住環境・就職支援等受入れ環境の充実事業」、国際交流基金「日本語パートナーズ派遣事業委員会」などでのABIC広報活動継続。 ・新聞、TV、ラジオ、雑誌等への対応。 	
	事務局関係	事務局体制	<ul style="list-style-type: none"> ・活動方針のベクトル合わせおよびコーディネーター相互の情報交換促進のための全体会議を年1回、グループ別の会議を1～2か月に1回開催。 ・法改正を含むスキルアップのための研修を実施。 ・東京事務局と関西デスクの連携強化。
			事務局運営